



第30回 総理大臣杯全日本大学サッカー・トーナメント 1回戦

7月2日 18:00 西京極総合運動公園陸上競技場	
駒大7( $\begin{matrix} 2 & - & 0 \\ 5 & - & 1 \end{matrix}$ )1 札幌学大	
得点者(アシスト)	
【駒】6分:菊地光将1(塚本泰史1)	
【駒】15分:菊地光将2(塚本泰史2)	
【札】54分:木下知也1	
【駒】66分:原一樹1	
【駒】78分:巻佑樹1(東平大佑1)	
【駒】82分:原一樹2(塚本泰史3)	
【駒】84分:榑原浩一郎1(筑城和人1)	
【駒】88分:高崎寛之1(原一樹1)	
KOMAZAWA	SAPPOROGAKUIN
GK 21 山内達夫(3)	GK 笹森千尋(3)
DF 塚本泰史(3)	DF 嶋田啓和(4)
DF 廣井友信(4)	(86分 原裕輔(3))
DF 25 五上直也(4)	DF 32 瀬谷佑介(2)
DF 筑城和人(4)	DF 46 安田悠真(2)
MF 菊地光将(3)	DF 野本雄太(4)
MF 東平大佑(3)	MF 64 元佑太(3)
(84分 高崎寛之(3))	MF 佐藤慎(4)
MF 島田祐輝(2)	MF 長谷川敏彰(4)
(77分 榑原浩一郎(3))	FW 39 桜井淨平(2)
MF 竹内優(4)	(80分 久野健太(2))
(71分 小林竜樹(3))	FW 木下知也(4)
FW 巻佑樹(4)	FW 渡辺悟(3)
FW 原一樹(4)	
S U B	S U B
GK 三栗寛士(4)	GK 21 小野一平(3)
DF 阿部琢久哉(4)	DF 山田啓輔(3)
MF 23 小野里銀児(3)	MF 42 岸田賢太(1)
MF 28 山崎健太(1)	MF 31 藤本浩介(3)
MANAGER 秋田浩一	FW 45 金子翼(2)
	MANAGER 岩崎清
[シュート]34:3[GK]7:27[CK]8:0[PK]0:0[直接FK]11:11[間接FK]10:9[OS]0:8[主審]高橋佳久[観衆]約300人	

上記データは全て左側の数字が駒澤



「上」先制点をあげ巻とハイタッチを交わす菊地(中央)  
「左」アシストを記録した塚本。セットプレーが駒大の  
「」の武器となっている (撮影 齋藤卓也)

## 難なく1回戦突破

6分、15分に上げた得点は共にセットプレーから。塚本の蹴るボールに菊地が合わせた。塚本の武器であるFK。みんな高いから誰でも合わせてくれる。ニアのDFを超えるようにだけ考えて蹴っている」と言う塚本は、この2アシストで「更に自信が付いた」と試合後笑顔を見せた。

「サッカーは自分たちのリズムの時にしっかり点を取らなければならぬ」と試合後、秋田監督は語った。前半のスコアは2-0。ゲームの主導権は完全に駒大が握っていた。しかし、決定機を逃した後半PKを与え2-1になると駒大の苦しい時間帯が続いた。点を取れる時間帯に取っておけばこの状況は回避できたはず。

66分にPKを原が決めると、ここに来て駒大の攻撃力が爆発する。東平の放ったクロス巻がヘディングで押し込み3-1になると、その後巻、榑原、高崎と立て続けにゴールを上げ最終的には7-1で圧勝。難なく1回戦を突破し、準々決勝へと駒を進めた。